

「福祉・介護のお仕事」ガイドブックの使用科目の実例と 「わたしと介護」作文コンテストについて

【使用科目の実例】

平成29年度にアンケートを実施し、実際に何の科目でガイドブックを使用したかを集計したものです(回答が多かったものは下線引きしてあります)。

総合的な学習

- ・「福祉について学ぼう」、「福祉について知ろう」
- ・「高齢者への支援」、「高齢者について考えよう」、「認知症サポート教室」、「お年寄りや体の不自由な方と交流し、学ぼう・考えよう・行動しよう」
- ・「将来の仕事について考えてみよう」
- ・「手と心で伝えよう」、「心のドアをノックして」、「手と心をつなごう」、「広げようふれあいの輪」
- ・「障害のある方との交流を通して、ものの見方や考え方を広げよう」、「目や耳の不自由な人の暮らし」
- ・「人にやさしい町づくり」、「だれもが安心して暮らせる街」、「みんなにやさしい街」、「だれもが住みよい町づくり」、「やさしい町に 広がれ！ふれ愛」
- ・「共に生きる」、「共に助け合って生きる」、「ともに生きるために」、「生き方を学ぼう」、「住みよい社会のために」

その他

- ・総合、国語「誰もが関わり合えるように」
- ・総合、道徳「働くことの大切さを知って」
- ・国語「わたしの研究レポート」、「調べたことを整理し、発表しよう」
- ・社会「安全な暮らしを守る」、「わたしたちの生活と政治」
- ・道徳「福祉について考える」、「生命尊重 あなたがもつ生きる力」、「勤労」、「ふしぎなぼくの気持ち 2(2)親切学級で高齢者について話し合う」

【「わたしと介護」作文コンテスト】

介護にかかわる作文を募集しています！

→自分の祖父母との関わりや、学校の職場体験、地域のボランティア活動などを通じた介護の体験や、介護に関する本や漫画を読んで、感じたことや考えたこと、だれかに伝えたいことに関する作文を募集しています。

応募締切	令和元年9月9日(月)
対象	小学生 4年生～6年生
用紙など	400字詰め原稿用紙2枚以内
賞など	最優秀賞1名、優秀賞3名、入選5名 ※入賞者以外の応募者全員に参加賞を贈呈します
主催	石川県